

「みんなが元気に輝く
たくましいまち岡谷」の実現に向けて

～平成30年度予算概要～
(わかりやすい予算説明書)



あとからあとから (「子供之友」1925年12月号 婦人之友社)

平成30年度予算概要

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて

～確かな実りを紡ぐ 創生実現予算～

市民のみなさまにおかれましては、岡谷市政発展のため、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面で、まちづくりにご参加、ご協力をいただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

岡谷市にとりまして平成30年度は、第4次岡谷市総合計画の最終年度となることから、これまで展開してまいりました施策、事業の集大成として、その成果を確実に結実させるとともに、第5次岡谷市総合計画の計画期間であります次の10年へつないでいくための大変重要な年となります。また、岡谷の創生につきましても、「岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの戦略を基本として、岡谷市が持つ特色ある地域資源を最大限に活かしながら、人口減少と地域経済縮小を克服し、まち・ひと・しごとの好循環の確立と、持続的なまちの発展を実現するため、引き続き各種事業を展開し岡谷の創生を加速していかなくてはなりません。

平成30年度は「**新たな時代を紡ぐ年**」と位置づけ、第4次岡谷市総合計画に掲げる将来都市像「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて、

- ① 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち
- ② ともに支えあい、健やかに暮らせるまち
- ③ 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち
- ④ 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち
- ⑤ 快適に生活できる、都市機能の充実したまち

の5つの基本目標を基調に、必要な施策・事業に財源を集中した、「**確かな実りを紡ぐ 創生実現予算**」として予算編成をいたしました。

また、重点施策としましては、後期基本計画の重点プロジェクトであります「たくましい産業の創造」、「輝く子どもの育成」、「安全・安心の伸展」の3つを掲げ、市民一人ひとりが安全で安心して、健康で生きがいを持った生活を送り、このまちに住み、働くことに誇りと自信、そして愛着の持てる施策の推進に向け、各種事業を展開することといたしております。

平成30年、今年の一文字として『**実**』という漢字を選びました。これまでの間、市民生活の安全・安心を支え、健康で生きがいを持って暮らしていくための基盤施設であります岡谷市民病院をはじめとする6つの施設整備とともに、様々な施策、事業を展開してまいりました。今年は、これまでの成果を紡ぎ束ね合わせることで、第4次岡谷市総合計画の最終年にふさわしい集大成の年としてまいります。

引き続き、将来のまちに多くの夢と希望を描くことができるまちの実現に向けた、確かなまちづくりに全力を挙げて取り組んでまいります。

市民のみなさまにはまちづくりへ積極的にご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしく願います。

岡谷市長 今井 竜五



～ 目 次 ～

予算の基礎知識・・・・・・・・・・	1
一般会計予算の状況・・・・・・・・	3
平成30年度予算の 5つの基本目標と主な事業・・・・・	8
岡谷市のあれこれ (岡谷市の基礎知識)・・・・・・・・	24
参考資料・・・・・・・・・・	25
組織・窓口のご案内・・・・・・・・	28



予算の基礎知識 Q&A

Q. そもそも「予算」ってなあに？

A. 予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための支出（使うお金）がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

なお、市の予算においては、収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。

Q. どうやって岡谷市の予算を決めるの？

A. 市長が予算案を作り、市議会の審議と議決によって成立します。

岡谷市役所のそれぞれの担当部署は、市民のみなさまの意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後、担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ねたうえで、市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などの様々な面から審議したうえで議決（議会の意思決定）をします。

Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。

このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出し、審議したうえで議決を受けます。この予算のことを「補正予算」といいます。

Q. 予算はなんのために必要なの？

A. 行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために、予算を作成することが必要になります。

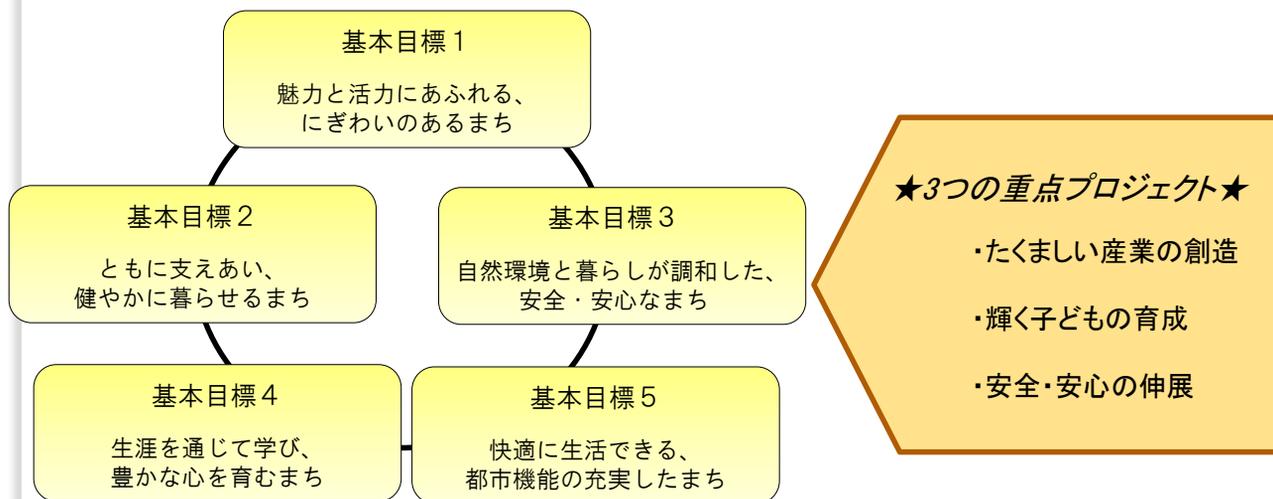
また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

Q. 何を目標として予算を作るの？

A. 総合計画で定めた基本目標を達成するため、予算を作成します。

平成30年度は、第4次岡谷市総合計画の最終年度となります。この総合計画に掲げた5つの基本目標を達成するため、3つの重点プロジェクトを掲げ予算を作成しました。

第4次岡谷市総合計画におけるおかやの将来都市像 「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」



Q. 平成30年度の岡谷市の予算規模は？

A. 一般会計 : 192億8,800万円 (前年度比 4億2,200万円減)
特別会計等 : 59億5,800万円 (前年度比 9億7,850万円減)
企業会計 : 123億2,044万7千円 (前年度比 2億3,733万7千円増)

【一般会計 : 192億8,800万円】

教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。主な収入は、市税、地方交付税、国・県支出金などです。

【特別会計等 : 59億5,800万円】

特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と切り離して、その収入・支出を経理する会計です。

- ・国民健康保険事業特別会計 : 46億9,920万円
- ・地域開発事業特別会計 : 3億8,030万円
- ・分収造林事業特別会計 : 1,190万円
- ・霊園事業特別会計 : 4,230万円
- ・温泉事業特別会計 : 3,910万円
- ・後期高齢者医療事業特別会計 : 7億8,410万円
- ・湊財産区一般会計 : 110万円

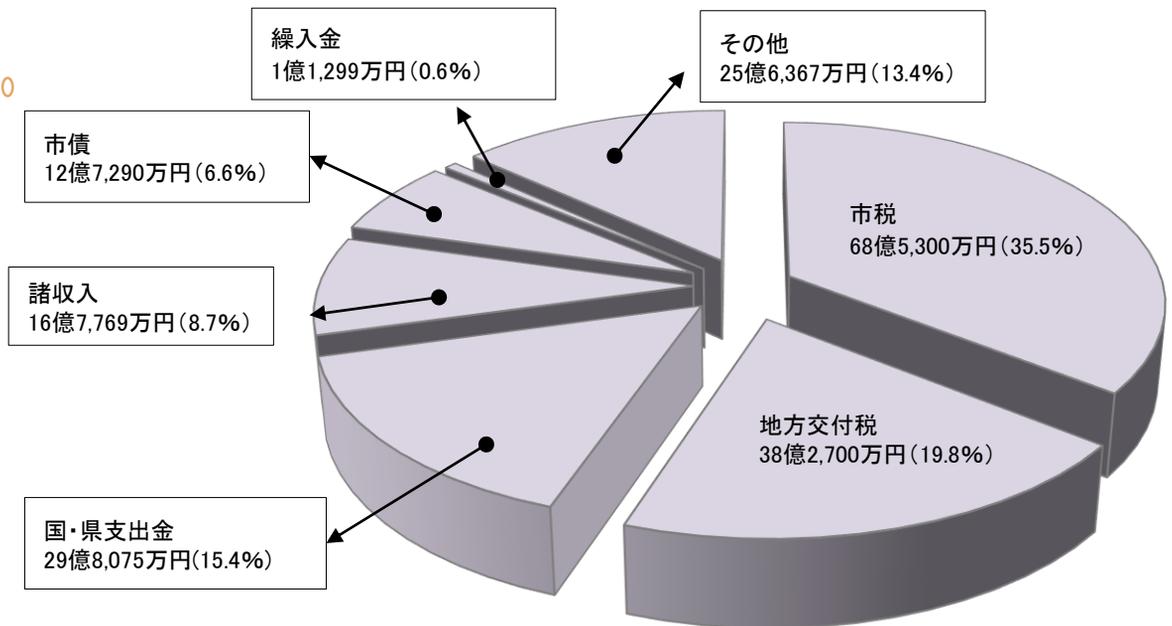
【企業会計 : 123億2,044万7千円】

岡谷市には、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

- ・水道事業会計 : 15億 957万7千円
- ・下水道事業会計 : 29億 76万9千円
- ・病院事業会計 : 79億1,010万1千円

一般会計予算の状況

歳入予算 192億8,800万円



市 税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など	
地方交付税	全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金	
市 債	公共施設の整備に伴い金融機関から借りるお金	
国・県支出金	国・県から特定の事業のために交付される補助金など	
諸 収 入	他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など	
繰 入 金	市が積み立てた基金（貯金）を取り崩してまちづくりに使うお金	
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	地方消費税交付金	消費税のうち人口などの状況により国から交付されるお金
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

～市税収入の状況～



歳入の30%以上を占める市税については、70億円台を計上した平成21年度予算との比較では、7億7,300万円の減となっています。景気は緩やかに回復が続いていると言われてはいますが、人口減少が続いているため、市税の大幅な増収は難しい状況となっています。

歳入予算を、一般家庭の家計簿に例えると…

岡谷市の平成30年度の一般会計予算は、192億8,800万円ですが、数字が大きすぎてなかなか実感できません。そこで、一般家庭の1か月の家計簿に例えてみました！

0

平成30年度一般会計予算
192億8,800万円

市税	68億5,300万円
諸収入	16億7,768万円
その他	25億6,368万円
地方交付税	38億2,700万円
国・県支出金	29億8,075万円
繰入金	1億1,299万円
市債	12億7,290万円

1か月の収入が20万円の
一般家庭の家計簿

給料	71,060円
諸手当等	43,979円
親からの仕送り等	70,590円
貯金の取崩し	1,172円
金融機関からの借入	13,199円



5年前（平成25年度当初予算）の家計簿は？



特徴…

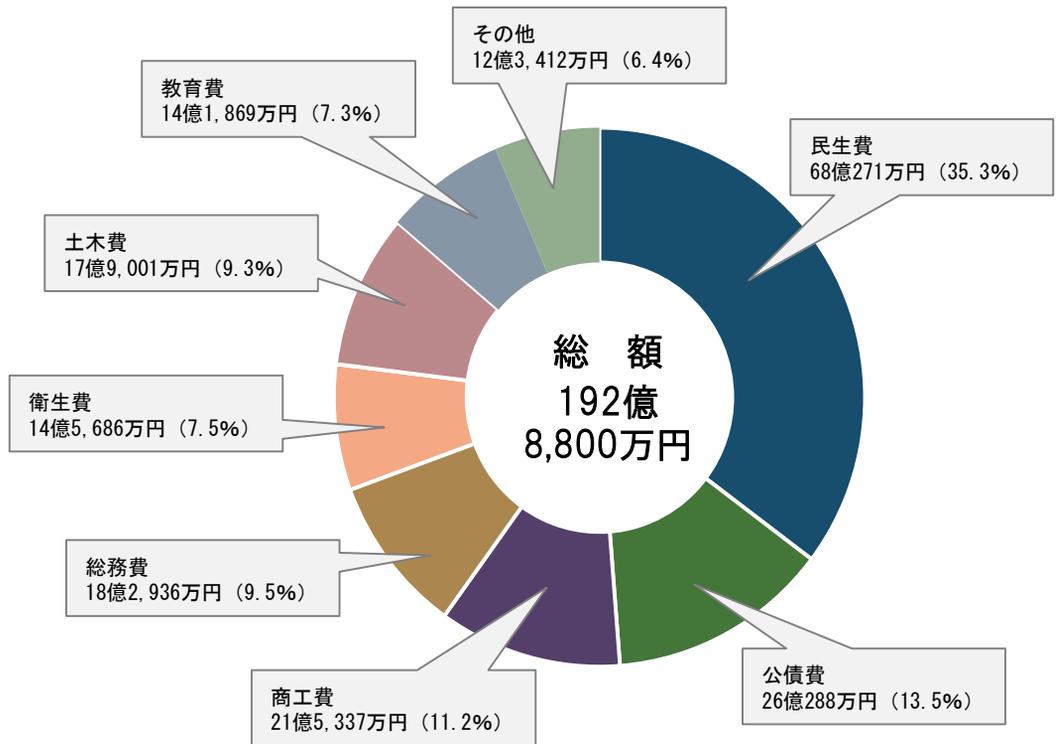
給料（市税）は増えているものの、親からの仕送り等（国・県支出金、地方交付税）に頼るところが大きくなります。

今後は、給料の更なる増（各種事業の展開による経済の活性化）や使うお金（支出）の減（行財政改革）など、使うお金の占める給料の比率を増やしていくための工夫が必要です。

また、貯金の取崩しを行わず、将来に向けた積立も考えていかなくてはなりません。

給料	64,353円
諸手当等	44,737円
親からの仕送り等	59,929円
貯金の取崩し	7,202円
金融機関からの借入	23,779円

歳出予算 192億8,800万円



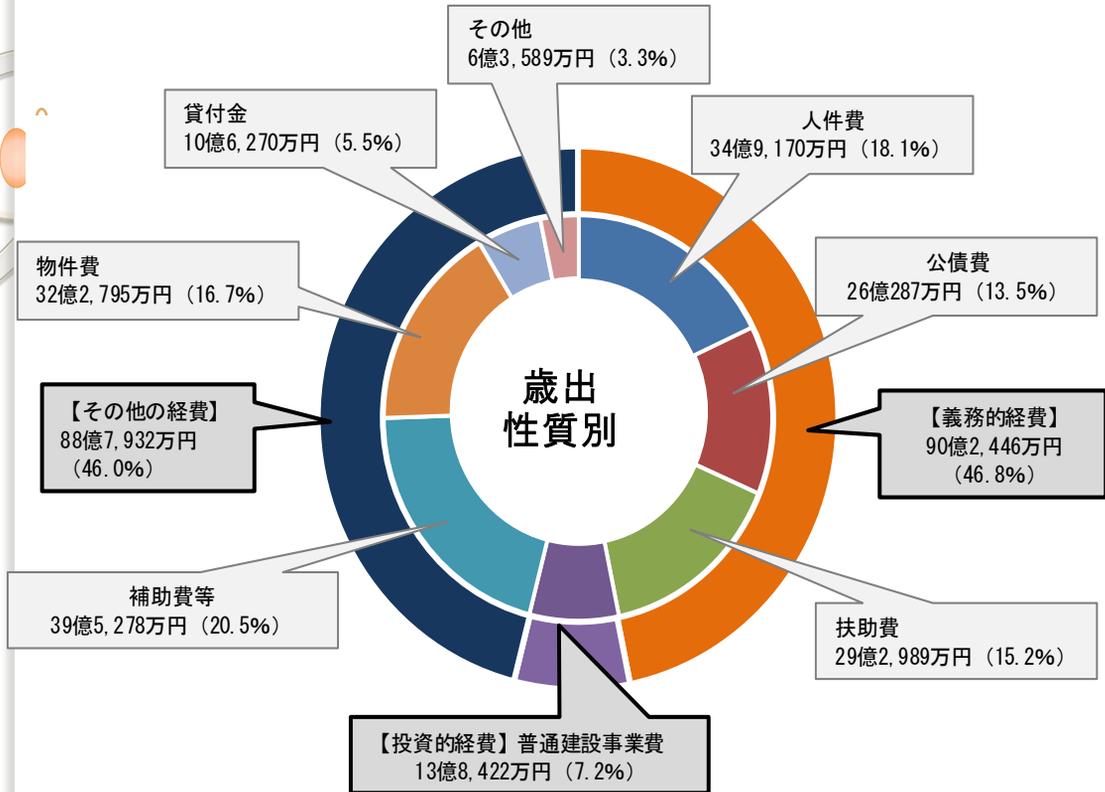
限られた財源（収入）の中で事業の選択と集中を進め、「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向け、最も効果的な事業に予算を配分しました。

民生費（輝く子どもの育成）、商工費（たくましい産業の創造）が大きなウェイトを占めています。

総務費	市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などに使うお金	
民生費	障がい者や高齢者、子育てなどに使うお金	
衛生費	保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などに使うお金	
商工費	工業や商業、観光の振興に使うお金	
土木費	道路や橋、公園、市営住宅などに使うお金	
教育費	小中学校、図書館、体育館などの管理運営に使うお金	
公債費	市債（借金）の返済に使うお金	
其他	議会費	市議会の運営に使うお金
	労働費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
	農林水産業費	農業、林業などの振興・管理・整備に使うお金
	消防費	消防や救急、消防団の活動などに使うお金
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使うお金

歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



人件費と公債費、扶助費を合計したものが「義務的経費」と呼ばれています。これは支出が義務的な要素を持っているからです。

普通建設事業費は、「投資的経費」と呼ばれ、支出の効果が資本形成につながり、資産として将来に残るものです。

それ以外は「その他の経費」と呼ばれ、以上の3つに分類されています。

人件費	市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料	
公債費	市債の返済に使う経費	
扶助費	高齢者や障がい者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費	
普通建設事業費	道路や学校などの建設事業に使う経費	
貸付金	預託金など直接現金の貸付けを行うための経費	
補助費等	各種団体などへの補助金や負担金	
物件費	事務に必要な経費や光熱水費、委託料など	
その他	維持補修費	道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金	基金（貯金）に積立てを行うための経費
	繰出金	他の会計へ支出するための経費
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

歳出予算を、**市民ひとりあたり**で計算すると…

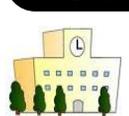
岡谷市の平成30年度の一般会計予算は、192億8,800万円ですが、市民ひとりあたりに対する行政サービスの経費を計算してみました。



平成30年度の一般会計予算 192億8,800万円を人口（50,412人）で割ると、市民ひとりあたり 382,600円の行政サービスを受けている計算になります。

一方、これに対して平成30年度の市税68億5,300万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約135,900円の負担をいただいていることとなります。



<p>市議会の運営経費</p>  <p>3,800円</p>	<p>市役所などの運営</p>  <p>42,400円 (6,100円)</p>	<p>福祉・子育てに</p>  <p>136,700円 (1,700円)</p>
<p>環境衛生の向上に</p>  <p>31,600円 (2,700円)</p>	<p>雇用の確保・拡大</p>  <p>2,100円</p>	<p>農業などの振興に</p>  <p>6,300円 (200円)</p>
<p>産業振興の充実に</p>  <p>44,500円 (1,800円)</p>	<p>道路などまちづくり</p>  <p>51,200円 (15,700円)</p>	<p>消防・救急体制に</p>  <p>11,700円 (300円)</p>
<p>教育の充実に</p>  <p>33,000円 (4,800円)</p>	<p>借金の返済に</p>  <p>18,300円 ※各目的に分類されない、 その他の財源補てん的な 市債の返済</p>	<p>緊急時の備えとして</p>  <p>1,000円</p>

※ () 内市債（借金）の返済額

平成30年度予算の主な事業

基本目標1

魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

岡谷市の基幹産業である製造業を軸とした「産業振興の推進」に向けて、企業誘致に向けた取組みをはじめ、既存企業の活性化や雇用の維持・拡大を進めます。

また、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を展開し、就労の確保と人口の減少に歯止めをかけ、強い財政基盤の構築と活力のあるまちづくりを推進します。



諏訪圏6市町村による SUWAブランド創造事業



担当課		工業振興課
事業費		3,700万円
財源	補助金	526万4千円
	借入	
	使用料等	2,647万2千円
	市	526万4千円

岡谷市が代表となり、諏訪地域が持つ産業集積力を活かし、成長産業等の高付加価値な分野への進出と「SUWAブランド」創造のため、信州大学、JAXA、諏訪圏ものづくり推進機構などと諏訪6市町村が共同して、小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化や医療分野への新規参入に向けた人材育成に取り組めます。

← 事業名
(新規・拡充事業を中心に紹介します。)

← 担当課

← 事業に係る経費

事業に係る財源

補助金 … 国や県などからの補助金
借入 … 市債（借金）
使用料等 … 使用者からの利用料等
市 … 市が負担する額

← 事業の概要

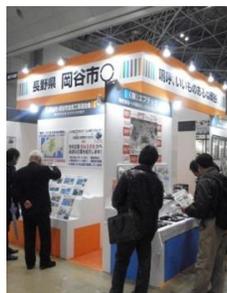
【新】IoT導入支援事業



担当課		工業振興課
事業費		165万5千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	165万5千円

IoTの導入効果について、先進企業の視察や講習会の開催のほか、国等の支援策について情報提供を行うなど、IoTの導入を加速し、市内企業の生産性の向上を促進します。また、製造現場にIoTを導入するために必要な経費の一部を助成します。

展示会出展事業



担当課		工業振興課
事業費		997万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	415万5千円
	市	581万8千円

大都市圏で開催される展示会のブースを市が確保し、個人企業や中小企業の製品を共同展示することにより、市内企業の新規受注の拡大を図ります。その他、諏訪圏工業メッセなどの展示会へ、市内企業が出展できるよう支援を行います。

【新規】地域経済牽引事業



担当課		工業振興課	
事業費		マンパワー	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

諏訪地域の工業・商業・観光・農業等、産業全体において、地域経済の好循環を実現させるため、県との連携のもと「長野県 諏訪圏6市町村基本計画」に基づき、地域経済牽引事業者をはじめ、様々な支援を展開し、地域全体の活性化を図ります。

【新規】設備投資に係る固定資産税の特例措置



担当課		工業振興課	
事業費		マンパワー	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

「生産性向上特別措置法(案)」に基づき、市が策定する「導入促進基本計画」により、市内企業が策定する「先端設備等導入計画」を市が認定した場合、平成30年度から3年間において、新たな設備投資に係る固定資産税をゼロとする特例措置をめざします。

また、市内企業が「ものづくりサービス補助金」等、国の支援制度を積極的に活用できるよう、事業環境の整備に取り組みます。

中小企業融資制度



担当課		工業振興課	
事業費		10億4,750万8千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	10億2,200万円	
	市	2,550万8千円	

市内中小企業が事業に必要な資金を適正かつ円滑に調達するため、市が金融機関に資金を預託するほか、返済負担の軽減を図るため、補償料や利子の一部を助成し、市内中小企業の経営の安定化を図ります。

商工業振興条例補助金



担当課		工業振興課	
事業費		7,022万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	7,022万円	

市内企業の流出防止と、市外企業の誘致を促進するため、工場移転や特定地域への工場などに対し、土地の購入に必要な経費の一部及び新設・増設した工場等の固定資産税相当額を助成し、企業の事業拡大や立地促進による商工業の振興、発展を図ります。

企業誘致や新分野への参入をはじめ、創業・起業支援のための事業を展開するほか、既存企業の活性化を図るため、さまざまな事業を展開していきます。



1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

【新規】「湖に映える、美しいものづくりのまち岡谷」発信事業



担当課		商業観光課	
財源	事業費	15万1千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	15万1千円	

誘客拡大を図るため、東京スカイツリーの5階にある全国観光PRコーナー「Beautiful NIPPON」にて、岡谷市の旬な情報を発信し、広く岡谷市をPRするパネル展示のほかPR映像の放映などにより、観光振興を図ります。

商業等振興補助金



担当課		商業観光課	
財源	事業費	530万2千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	530万2千円	

既存店舗や空き店舗の改修及び賃借料の助成を行い、まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を図ります。

【新規】小口太郎生誕120周年・顕彰碑等建立30周年記念事業



担当課		商業観光課 美術考古館	
財源	事業費	72万6千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	72万6千円	

岡谷市の偉人を偲ぶとともに、次世代を担う小・中・高校生等に対する偉人継承、観光の振興、まちの活性化を図るため、記念式典や記念展示等を実施します。

蚕糸博物館企画展等開催事業



担当課		ブランド推進室	
財源	事業費	319万1千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	319万1千円	

シルク文化を通して岡谷の魅力を発信するため、染色家吉岡幸雄氏の作品や染めの技術等を紹介する企画展や「皇室のご養蚕」をテーマとした企画展を開催するとともに、博物館の収蔵品展を2回開催します。



商業や観光の振興は、まちの活気や賑わいを創り出す重要なポイントです。より多くの方が岡谷を訪れ、より多くの方に市内の店舗を利用してもらえよう、事業を展開していきます。

1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

【新規】

農業次世代人材投資事業



担当課 農林水産課

財源	事業費	150万円
	補助金	150万円
	借入	
	使用料等	
	市	

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農初期段階の青年就農者に対して、就農直後の経営確立を支援する資金を助成します。

【拡充】林道整備事業



担当課 農林水産課

財源	事業費	5,276万円
	補助金	2,550万円
	借入	2,330万円
	使用料等	
	市	396万円

安全・安心な林道整備を推進するため、林道常規寺線の整備を行うとともに、林道横河山線に架かる観音橋の架替工事を行います。

【新規】

地域おこし協力隊導入事業



担当課 ブランド推進室

財源	事業費	200万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	200万円

岡谷ブランドの核となる「オール岡谷産」のシルク商品の確立や、岡谷ブランドブックのアクションプランの推進に向けた取組みに従事する、地域おこし協力隊の採用に向けて、各種マッチングイベント等を通じて協力隊員の募集に取り組めます。

【新規】若者人材確保事業



担当課 工業振興課

財源	事業費	122万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	122万円

県外大学等へ進学した学生に対し、年末企業研究会、市内企業見学等への参加ツアーを開催し、学生の就職活動を段階的にサポートすることで若年人材の確保を図ります。また、大学生等のインターンシップを促進するため、実施した企業の受け入れに必要な経費の一部を補助します。

農地や山林は、食糧や木材の生産だけでなく、自然や水源の保全など大変多くの機能を持っているため、さまざまな事業を展開していきます。

また、移住・定住へと繋がるような支援にも、積極的に取り組んでいきます。



基本目標2

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

少子高齢化が進むなかで、社会保障などの福祉施策の充実が重要な課題となってきています。市民のみなさま一人ひとりが、将来にわたって健康で快適に、豊かな生活を送ることができるよう、保健医療の充実、子育て支援、福祉の充実を掲げ、さまざまな施策を推進するほか、第3次岡谷市健康増進計画に基づく事業を積極的に実施します。



【新規】 「健康寿命」延ばそおかや事業



担当課		健康推進課	
		事業費	46万1千円
財源	補助金	30万8千円	
	借入		
	使用料等		
	市	15万3千円	

脳血管疾患や糖尿病、心疾患を予防するため、健康意識の向上を目的とする講座等を開催し、健康意識の向上を努めるほか、ハイリスク者を対象に個別保健指導を行います。

【新規】「おいしく たのしく」 おかや食育プラン推進事業



担当課		健康推進課	
		事業費	64万3千円
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	4万円	
	市	60万3千円	

生涯にわたって健康で心豊かな生活を送ることができるよう、岡谷市食育推進計画に基づき、各種事業展開をするなど食育の推進を図ります。

【拡充】恋つむぐ岡谷 出会いの場創出事業



担当課		社会福祉課	
		事業費	150万円
財源	補助金	75万円	
	借入		
	使用料等		
	市	75万円	

男女の出会いの場を創出するため、岡谷市社会福祉協議会及び諏訪湖勤労者福祉サービスセンターと連携し、婚活イベントを行います。平成30年度は婚活イベントの他に、自己啓発のためのセミナーを開催し、より効果的な事業とします。

【新規】「おかやでスタート！」 結婚新生活支援事業



担当課		社会福祉課	
		事業費	120万円
財源	補助金	60万円	
	借入		
	使用料等		
	市	60万円	

結婚に伴う経済的不安を解消するため、低所得の新婚世帯を対象に、住居費及び引越に必要な経費の一部を支援します。

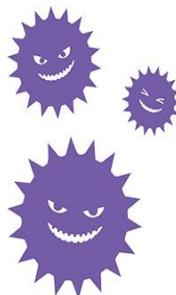
【拡充】子ども医療費給付事業



担当課		医療保険課	
事業費		1億5,468万2千円	
財源	補助金	3,093万6千円	
	借入		
	使用料等		
	市	1億2,374万6千円	

中学校3年生までの子どもを対象に、平成30年8月診療分から、医療機関等で療養の給付を受けた際に、受給者負担金(500円)を除いた医療費を無料にする現物給付方式を導入し、子育て世帯の負担軽減を図ります。

【新規】肝炎対策推進事業



担当課		健康推進課	
事業費		20万9千円	
財源	補助金	13万9千円	
	借入		
	使用料等		
	市	7万円	

疾病の早期発見・早期治療に結びつけ、肝炎による健康障害を回避するため、40歳の市民を対象として肝炎ウイルス検査を実施します。

子育て世代包括支援事業



担当課		健康推進課	
事業費		6,384万7千円	
財源	補助金	587万5千円	
	借入		
	使用料等	70万円	
	市	5,727万2千円	

母親の育児不安を軽減するため、妊産婦を対象とする個別相談支援、ヘルパー等派遣による出産後の家事・育児支援、母体ケアや授乳の指導などにより、妊娠・出産・育児を継続的に支援します。

【拡充】子育て支援
保育料減額事業

担当課		子ども課	
歳入の減		3,480万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	3,480万円	

国の取組に基づき、引き続き市民税非課税世帯の第2子以降の保育料を無料とするほか、ひとり親世帯等の第1子保育料を軽減し、子育て支援の充実を図ります。
また、市が独自に行っている第3子以降の保育料減額についてもあわせて行い、多子世帯の経済的負担の軽減と子育て支援の充実を図ります。

**【新規】子どもが集まる多機能広場
「おかやコドモテラス」設置促進モデル事業**


担当課		子ども課
事業費		48万5千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	1万2千円
	市	47万3千円

子どもの孤立を防ぎ、健やかな成長を支援するため、遊びを通じた学びの提供や学習支援、悩み事への相談支援、食事の提供など、一場所多役の子どもの居場所づくりを官民連携によるモデル事業として実施します。

**【新規】認定子ども園・私立幼稚園
施設型給付等事業**


担当課		子ども課
事業費		1億5,620万9千円
財源	補助金	7,991万9千円
	借入	
	使用料等	
	市	7,629万円

平成30年4月開園の認定子ども園のほか、子ども・子育て支援新制度に基づく施設型給付事業に移行した私立幼稚園に対し、運営費用等の給付を行います。

【新規】新西堀保育園整備事業


担当課		子ども課
事業費		5,600万円
財源	補助金	
	借入	4,040万円
	使用料等	
	市	1,560万円

保育環境の整備、保育サービスの充実を図るため、保育園整備計画に基づき、発達支援施設を併設した新西堀保育園整備を推進します。

平成30年度は基本設計業務及び実施設計業務を行います。

発達支援事業


担当課		子ども課
事業費		658万円
財源	補助金	274万2千円
	借入	
	使用料等	
	市	383万8千円

家庭や集団生活に溶け込めない困難さを抱える発達障がいの子どもやその保護者に対し、発達を促すフォロー教室等を開催するほか、保育園等の専門家による指導の実施等、まゆみ園を中心に発達障がいの早期発見、早期支援を行います。



「輝く子どもの育成」は、平成30年度の重点施策のひとつです。安心して子どもを産み、育てられる環境づくりを図っていきます。また、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりと、将来を担う子どもたちの、たくましく、健やかな成長を願い、施策の充実・拡大を図っていきます。

【新規】

地域生活支援拠点整備事業

地域生活支援拠点等

担当課

社会福祉課



事業費		112万4千円
財源	補助金	84万3千円
	借入	
	使用料等	
	市	28万1千円

障がい者やその家族が抱える急病・災害など緊急時の不安を解消するため、相談体制や一時避難場所の確保など、安心を担保する体制を諏訪圏域全体で整備します。

【新規】

在宅医療・介護連携推進事業

担当課

介護福祉課



事業費		49万1千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	49万1千円
	市	

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく続けられるように医療・介護の関係機関が連携し、包括的かつ継続的な在宅医療・在宅介護を提供する体制の構築に向けて検討を進めます。

【新規】

あったか見守りネットワーク事業

担当課

介護福祉課



事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

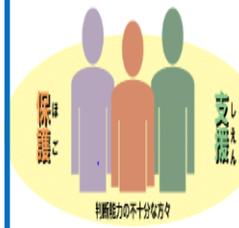
徘徊等による帰宅困難者や行方不明高齢者の捜索にあたり、認知症の方の情報を事前に登録し、警察署と市が情報を共有することで、早期発見・保護及び家族の負担軽減を図ります。

【新規】

成年後見支援センター設置事業

担当課

社会福祉課



事業費		33万円
財源	補助金	24万7千円
	借入	
	使用料等	
	市	8万3千円

認知症や障がい等により判断能力が十分でない方の成年後見支援のニーズに対応するため、権利擁護全般に関する相談支援体制の中核を担う「成年後見支援センター」の設置に向け、岡谷市社会福祉協議会へ職員1名を派遣し、センター設置の準備を支援します。

福祉施策を中心とした社会保障の充実は、安全で安心な日常生活を送るうえで欠かせません。第3次地域福祉計画、第8次高齢者福祉計画、第4次障がい者福祉計画などの推進に向け、各種事業を積極的に実施し、人にやさしいまちづくりを進めてまいります。



基本目標3

自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち



世界各地で様々な環境問題・公害問題が発生しており、主に先進地域では大気汚染やエネルギー問題、途上地域では森林、水域等の劣化や都市化の進行による影響があり、自然と暮らしを守る取組みが急務となっています。

岡谷市においても、平成18年7月に経験した豪雨災害の教訓を活かし、さまざまな防災対策を進めるとともに、日々の暮らしと自然とが調和した、環境にやさしい市民生活を推進し、快適な生活環境と安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

わがまち安全・安心LED化事業



担当課		市民環境課	
事業費		310万9千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	310万9千円	

防犯灯の既存電球のLED化を図り、犯罪のない安全・安心な明るいまちづくりを推進するため、市が電球形防犯灯を計画的に、LED電球に交換します。

また、各区が行う蛍光灯型LED防犯灯の設置等経費に対する助成を行います。

再生可能エネルギー等活用補助金



担当課		市民環境課	
事業費		142万5千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	142万5千円	

第3次岡谷市環境基本計画の地球温暖化防止施策として、太陽熱利用設備、地中熱利用設備、雨水貯留施設の設置に必要な経費の一部を助成し、地球温暖化防止や資源の有効活用、環境負荷低減など、環境保全の推進を図ります。

【新規】防災資機材整備事業



担当課		危機管理室	
事業費		77万8千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	77万8千円	

大規模災害などが発生した直後の避難所における飲料水及び生活用水を確保するため、防災拠点となる市役所及び3支所へ蓄圧式浄水器を整備します。

【新規】総合防災訓練開催事業



担当課		危機管理室	
事業費		57万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	57万円	

市民の防災・減災に対する意識の高揚を図り、組織体制の機能確認、評価、実効性の検証を行うため、3年に一度の総合防災訓練を実施します。平成30年度は岡谷西部中学校を主会場とし、避難所開設訓練、避難誘導訓練、倒壊家屋救出訓練等30種目程度の訓練を行います。

【拡充】住宅防災・減災事業



担当課		都市計画課	
事業費		992万円	
財源	補助金	744万円	
	借入		
	使用料等		
	市	248万円	

地震災害による被害軽減のため、住宅の耐震診断・耐震改修と土砂災害特別警戒区域内の危険住宅の移転にかかる経費の一部を補助します。平成30年度はアクションプログラムを策定・実行、耐震改修補助金を現行の60万円から100万円に拡充し、耐震改修の促進を図ります。

【新規】要緊急安全確認大規模建築物耐震改修補助事業



担当課		都市計画課	
事業費		4,700万円	
財源	補助金	3,525万円	
	借入		
	使用料等		
	市	1,175万円	

不特定多数の方が利用する大規模建築物及び避難弱者が利用する大規模建築物の耐震化を促進するため、諏訪湖畔病院が平成30・31年度に実施を予定している病院中棟の4階から6階の減築工事及び1階から3階の耐震補強工事に要する費用の一部を助成します。

川岸地区山林火災復旧事業



担当課		農林水産課	
事業費		1億549万4千円	
財源	補助金	1,278万円	
	借入	1,350万円	
	使用料等	7,545万円	
	市	376万4千円	

山林火災で被災した森林の早期復旧を推進するため、林業専用道大洞線を開設するとともに、「新倉山復旧協議会」が行う復旧事業に必要な経費に対して無利子で貸し付けを行うなど、円滑な事業の推進を図ります。

【拡充】空き家対策事業



担当課		都市計画課	
事業費		218万2千円	
財源	補助金	40万円	
	借入		
	使用料等		
	市	178万2千円	

空き家の利活用及び適正管理を推進するため、岡谷市空き家等対策計画に基づく諸施策を展開します。平成30年度は不良住宅の判定がされた空き家の解体に対して、その費用の1/2以内で上限20万円までを補助するほか、空き家を利用したワークショップ、相談会等を行い、空き家対策の推進を図るとともに、空き家バンク制度の活用を促進するため、空き家バンク登録者に対して、登録物件の成約時に空き家活用奨励金を交付します。

平成18年7月豪雨災害は、わたしたちの生活に大きなつめ跡を残しました。この教訓を忘れることなく、市民のみなさまをはじめ、地域、関係機関、行政がそれぞれの役割を果たし、安全の確保と安心した生活が送れるよう、事業を展開していきます。



基本目標4

生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち



少子高齢化や高度情報化・国際化、ライフスタイルの変化など、社会を取り巻く状況は、予想をはるかに超えるスピードで変化し、市民のみなさまの日常生活に大きな影響を与えています。このような時代の変化に的確に対応し、すべての人が、住み慣れたまちで生きがいのある快適な生活を送ることができるよう、「生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち」を掲げ、市民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

【新規】チーム岡谷による 学力向上推進事業



担当課		教育総務課	
財源	事業費	1,088万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1,088万円	

教育課程や学習指導等の学校教育に係る専門的事項の指導が行える指導主事を、新たに教育委員会事務局内に配置し、学力向上アドバイザーと連携して、教員に授業や学習指導への助言等を行い、教員の資質向上を図るほか、児童生徒の学力向上、授業改善に取り組みます。

【新規】ふるさと岡谷に学ぶ学習 の推進事業



担当課		教育総務課	
財源	事業費	255万3千円	
	補助金	8万2千円	
	借入		
	使用料等		
	市	247万1千円	

岡谷スタンダードカリキュラムや岡谷版コミュニティスクール等の実践を市内全小中学校に拡大・発展させ、魅力と活力ある学校づくりを推進するとともに、地域資源を活用した学習の実践等により、郷土を愛する心の醸成を育みます。小学校4年生を対象とした、ものづくり体験学習のほか、地域資源を活用したふるさと学習等を行います。

【拡充】外国語授業支援事業



担当課		教育総務課	
財源	事業費	2,399万4千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	2,399万4千円	

平成32年度から本格実施となる新学習指導要領により、小学校の外国語の教科化が実施され、授業数が大きく増加することから、ALTによる授業支援を拡大するとともに、英語支援アドバイザーを新たに派遣するなど、外国語授業の円滑な導入を図ります。

【新規】岡谷子ども未来塾 (放課後の中学生学習支援事業)



担当課		生涯学習課	
財源	事業費	150万6千円	
	補助金	55万4千円	
	借入		
	使用料等		
	市	95万2千円	

中学2年生を対象に苦手教科の解消、勉強の習慣づけ、学習意欲の高揚を図るため、教員OBなどの地域人材を活用し学習支援を行います。

特別支援教育推進事業



担当課 教育総務課

事業費		515万2千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	515万2千円

障がいや学習上の困難を抱える子ども一人ひとりの状況に応じた支援を行うため、専門職員を配置し、内容・方法に配慮した学習指導を行うとともに、関係機関と連携し、就学前からの一貫した相談支援を行います。また、平成30年度から、LD等通級指導教室を岡谷西部中学校へ新たに開設します。

【新規】図書館はつらつ来ぶらり事業

らい



担当課 図書館

事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

高齢者の図書館利用促進と認知症予防・介護予防を図るため、シニア世代の関心の高い図書コーナーを設置するほか、図書館利用講座等を開催します。

おかやキッズ 運動大好き事業



担当課 スポーツ振興課

事業費		224万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	32万円
	市	192万円

小学校1・2年生の学校体育授業に専門指導員を派遣し、「コーディネーショントレーニング」などを通じて、基礎的な運動能力の向上を図るほか、運動の苦手な小学生を対象に、鉄棒や跳び箱などを遊びを通じて、楽しみながら苦手意識を克服するための教室を開催します。

【新規】学童クラブ室環境快適化事業



担当課 生涯学習課

事業費		270万円
財源	補助金	180万円
	借入	
	使用料等	
	市	90万円

学童クラブを利用する児童の安全で快適な環境整備をするため、学童クラブ室にエアコンを計画的に順次設置します。平成30年度は川岸小学校学童クラブ、神明小学校第2学童クラブへ設置します。

【新規】第42回全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭(放送部門)」開催事業
2018信州総文祭

 大会マスコットキャラクター
信州なび助

担当課 教育総務課

事業費		87万9千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	87万9千円

第42回全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭(放送部門)」をカノラホールをメイン会場として開催することにより、高等学校生徒の芸術文化活動に対する参加意欲を喚起し、創造性豊かな人間育成を図るとともに、全国規模での生徒相互の交流・親睦を図ります。

【新規】縄文文化情報発信事業


担当課 美術考古館

事業費		3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	3千円
	市	

広域的に歴史や文化を学び、郷土への愛着と誇りを生み出すことで、ふるさとの再発見につなげるため、平成30年度は黒曜石の発掘と流通に焦点を当て、下諏訪町との共同により、梨久保遺跡と星ヶ塔黒曜石原産地遺跡等を巡る親子バスツアーを開催します。

**【新規】シルクおかや
桑の木情報発信事業**


担当課 ブランド推進室

事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

岡谷スタンダードカリキュラムのテーマの一つとして行っているカイコ学習や、シルクのまちづくりを推進するため、蚕糸懇話会が行う桑の苗木の配布に合わせて、植栽場所や栽培方法について情報発信を行います。

**【新規】美術考古館
開館5周年記念事業**


担当課 美術考古館

事業費		190万4千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	70万円
	市	120万4千円

岡谷美術考古館開館5周年を記念し、生誕100周年早出守雄展をはじめ、各種作品展を開催し、館のさらなる発展と入館者数の増を図ります。

市民のみならず、芸術や地域の文化、歴史などに身近に接し、特色ある芸術文化活動を活発に行うことができるよう、より質の高い様々な展覧会等を開催し、文化を核にしたまちづくりを推進します。



基本目標5

快適に生活できる、都市機能の充実したまち

地域の特性に応じた良好な市街地形成と居住環境の向上、地域の活性化を図るため、都市基盤、住環境の整備を進めるとともに、都市と自然とが調和した、快適で住みやすいまちづくりを推進します。



諏訪湖周 サイクリングロード整備事業



担当課		都市計画課	
財源	事業費	1,000万円	
	補助金	550万円	
	借入	400万円	
	使用料等		
	市	50万円	

観光資源が集約されている諏訪湖周の周遊・滞在型観光を推進するため、平成28年度に策定した諏訪湖周サイクリングロード基本計画に基づき、湖周に自転車専用道路の整備に向けた測量・設計等を実施します。

地域幹線道路整備事業



担当課		都市計画課	
財源	事業費	1,150万円	
	補助金		
	借入	1,030万円	
	使用料等		
	市	120万円	

県が行う岡谷川岸線拡幅事業と岡谷駅前の岡谷停車場線の無電柱化事業に対する地元負担金を負担し、地域幹線道路の整備を促進します。

【岡谷川岸線】

待張川交差点～川岸小学校(400m)

【岡谷停車場線】

電線共同溝(上下線190m)

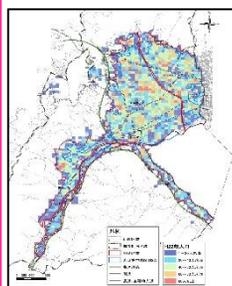
スマートIC整備調査事業



担当課		都市計画課	
財源	事業費	522万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	522万円	

岡谷・諏訪IC周辺の渋滞緩和と観光拠点へのアクセス短縮、物流の効率化、地域活性化を図るため、諏訪湖SAへのスマートIC整備に向けて、県並びに諏訪市、地元と共に調整・検討を進めます。

岡谷市立地適正化 計画策定事業



担当課		都市計画課	
財源	事業費	155万円	
	補助金	75万円	
	借入		
	使用料等		
	市	80万円	

居住機能・医療・福祉・商業・公共施設の配置など、持続可能な都市経営の実現に向けて、本市の特徴を踏まえた立地適正化計画の策定を進めます。

道水路維持補修事業



担当課	土木課
-----	-----

財源	事業費	2億8,943万9千円
	補助金	1億285万円
	借入	1億5,760万円
	使用料等	
	市	2,898万9千円

舗装の打換え、側溝改修など計画的かつ予防的な維持修繕に取り組むとともに、安全施設等の構造物の維持修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図りつつ、安全で快適な道路環境を保持します。

道水路新設改良事業



担当課	土木課
-----	-----

財源	事業費	3億396万9千円
	補助金	1億1,945万円
	借入	1億6,580万円
	使用料等	
	市	1,871万9千円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、交差点改良、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改修などを行い、安全で快適な道路環境を構築します。

橋梁定期点検事業



担当課	土木課
-----	-----

財源	事業費	2,410万円
	補助金	1,320万円
	借入	
	使用料等	
	市	1,090万円

橋梁機能の健全性を確認し、損傷箇所を早期発見するため、道路法に基づき、近接目視による橋梁点検を計画的に実施します。

橋梁長寿命化修繕事業



担当課	土木課
-----	-----

財源	事業費	4,970万円
	補助金	2,722万5千円
	借入	2,000万円
	使用料等	
	市	247万5千円

橋梁長寿命化計画に基づき、老朽化した橋梁の計画的かつ予防的な修繕・改修を行い、地域の道路網の安全性と信頼性を確保します。

道路や橋梁などの交通網は、普段の生活ばかりでなく、地域経済や地域間交流を支える重要な社会基盤です。市民のみなさまの要望も伺いながら、生活道路を含めた、きめ細かな整備を進めていきます。



第4次岡谷市総合計画の推進に向けて

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」の実現に向けて、総合計画の着実な推進を図るとともに、平成31年度以降の第5次岡谷市総合計画の策定を進めていきます。



【新規】コンビニ交付サービス事業



担当課		市民環境課	
事業費		3,667万7千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	12万8千円	
	市	3,654万9千円	

マイナンバーカードを利用して、市町村が発行する「住民票の写し」、「印鑑登録証明書」等の証明書を、全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機から取得することができる「コンビニ交付サービス」(午前6時30分～午後11時まで)を諏訪6市町村共同で導入し、市民サービスの向上を図ります。

【新規】シルキーチャンネルシステム更改造業

まゆちゃん



担当課		秘書広報課	
事業費		1,113万1千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1,113万1千円	

開局から10年が経過し機器の更新が必要であることから、映像のハイビジョン化、またネット配信が可能となるシステムに更改を行い、効果的な広報活動を展開します。

第5次岡谷市総合計画策定事業



担当課		企画課	
事業費		190万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	190万円	

第4次岡谷市総合計画の計画期間が平成30年度で満了となることから、本市が目指す将来都市像と、その実現に向けた具体的な政策や施策を定めた、平成31年度から10年間を計画期間とする「第5次岡谷市総合計画」を策定します。

【拡充】ふるさと寄附金 寄附促進事業



担当課		企画課	
事業費		4,000万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	4,000万円	

市内事業所等の協力により、ものづくりやシルクなどの特産品を寄附者の方に返礼品として贈呈するとともに、返礼品の拡充を行うことにより、本市のPRと地域産業の活性化を図ります。平成30年度は新たにクラウドファンディングを導入し、岡谷市のまちづくり、施策・事業を全国にPRします。

「岡谷市」のあれこれ（岡谷市の基礎知識）

Q 岡谷市っていつから市になったの？



A. 岡谷市制が施行されたのは、昭和11年4月1日です。
岡谷市の前身である平野村の当時の人口は、約54,000人で、日本最大の村でした。また、のちに合併する湊、川岸、長地村を合わせると約76,600人になりました。ちなみに岡谷市は、長野県内において、長野市、松本市、上田市、について4番目に市制が施行されています。

いまいごろう

なお、岡谷市の初代の市長は、「今井梧楼」さんで私で8代目となります。

Q 岡谷市の面積はどれくらい？

A. 岡谷市の面積は85.10km²です。

長野県全77市町村において、面積ランキング1位は、松本市(978.47km²)で岡谷市は48位となっています。ちなみに岡谷市は、長野県19市の中で最も面積が小さい市となっています。

※面積は国土交通省国土地理院が公表する前年度10月1日現在における当該市町村の面積を基にしております。

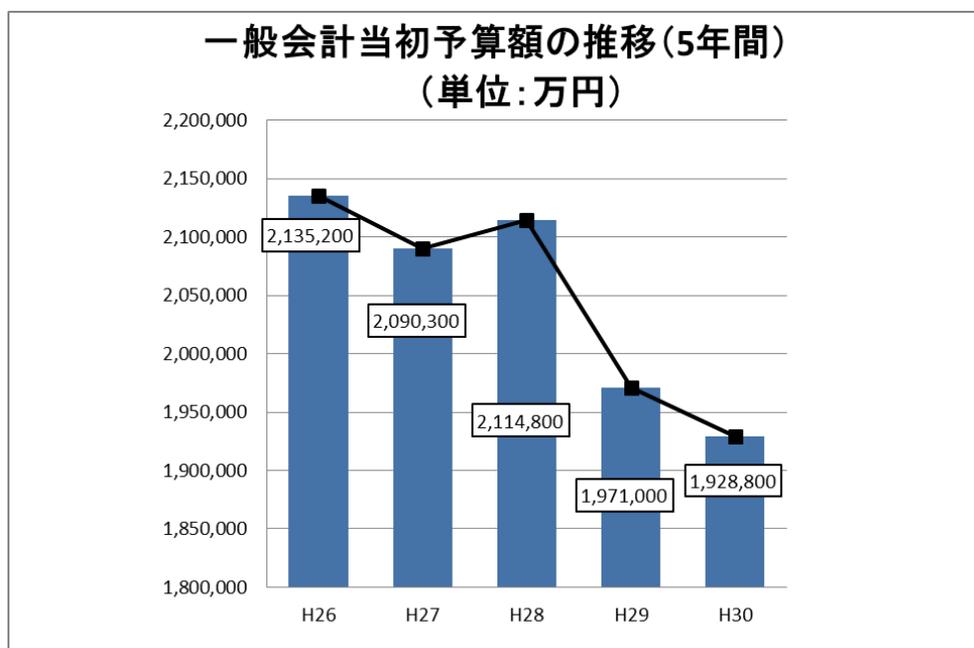
Q 岡谷市の姉妹都市はどこですか？

A. 岡谷市の姉妹都市は、群馬県富岡市、岡山県玉野市、静岡県東伊豆町、アメリカ合衆国マウント・プレザント市です。

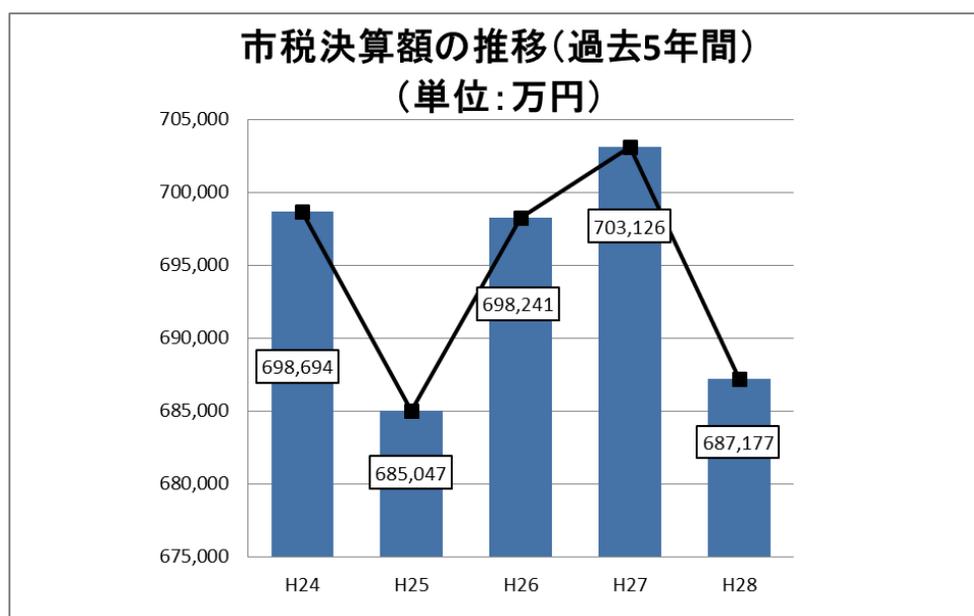
<提携年月日>

群馬県富岡市	(S47.10.15)	岡山県玉野市	(S55.10.1)
静岡県東伊豆町	(S60.3.2)	マウント・プレザント市	(S40.6.14)



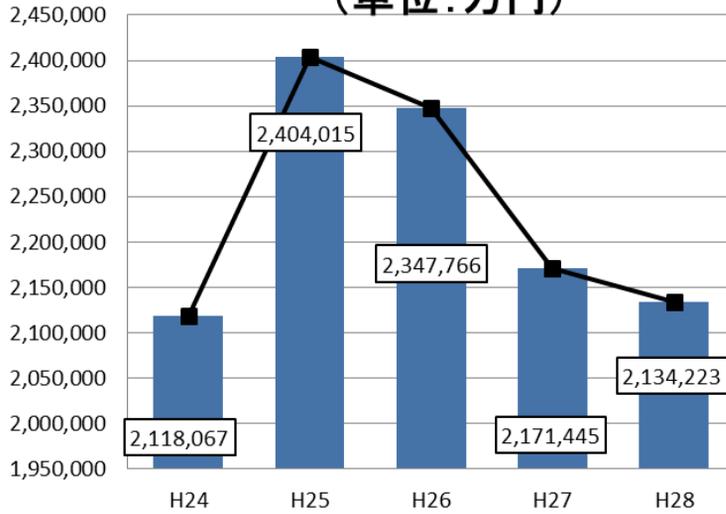


平成30年度の一般会計当初予算は192億8,800万円で、平成29年度に比べ4億円程度の減となりましたが、臨時福祉給付金などの国庫事業が終了となるものなどを除くと、ほぼ同程度の予算規模となっております。

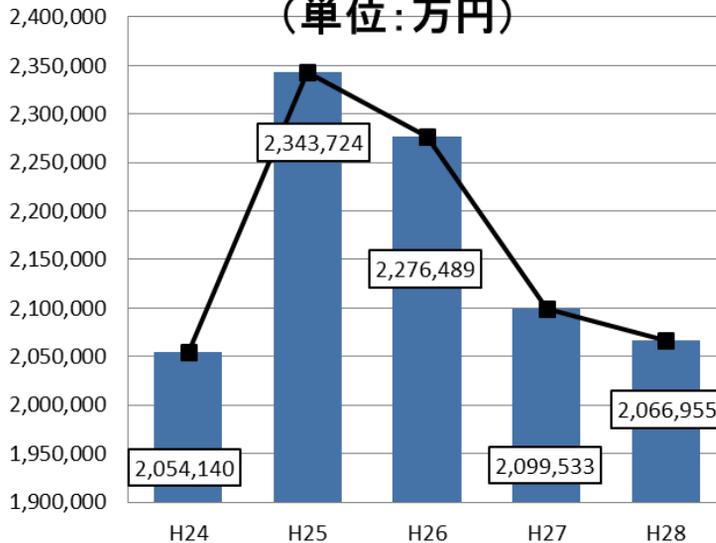


市民のみなさまや事業所などから納められた市税収入の推移です。
平成20年度以降は、リーマンショックの影響により景気は大きく低迷し、その結果、市税収入も大きく落ち込んでいます。平成28年度は、前年度に比べ減少しておりますが、平成27年度に高額滞納繰越分の収入等があったためです。

一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



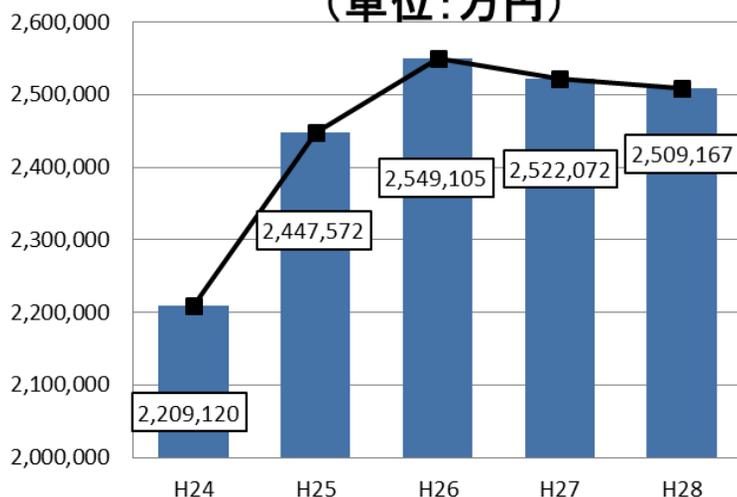
一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



その年度の市の収入である歳入と、支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。

平成28年度は、厳しい財政事情のなか、国・県等の補助制度を有効に活用し、積極的な事業を展開した結果、歳入歳出ともに200億円を超え、翌年度への繰り越しを除く実質収支では6億3,983万円の黒字決算となりました。

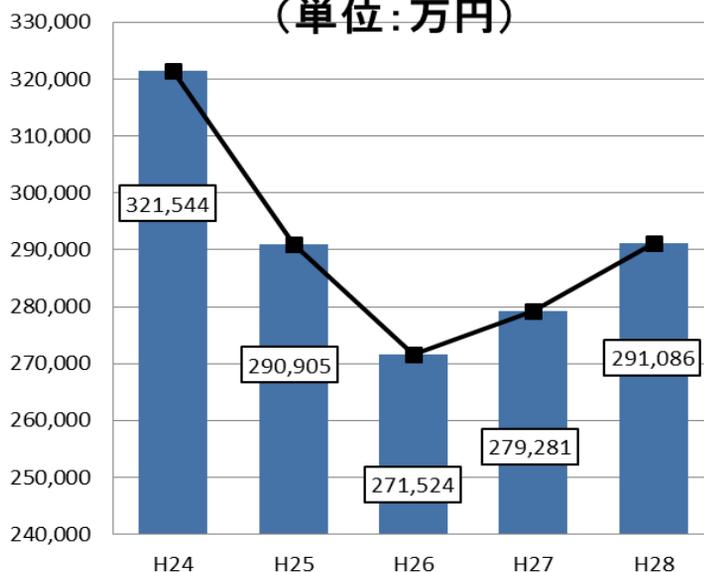
市債残高の推移(過去5年間) (単位:万円)



市の借金である市債の残高の推移です。

平成25、26年度は、岡谷市土地開発公社の抜本的改革に伴う第三セクター等改革推進債や、病院整備事業出資債などにより現在高は増加していますが、いずれも財政健全化や有利な財政措置を受けるための特例的な借入による影響です。今後は、中長期的な財政運営を見据え、将来負担の軽減が図られるよう努めていきます。

基金残高の推移(過去5年間) (単位:万円)

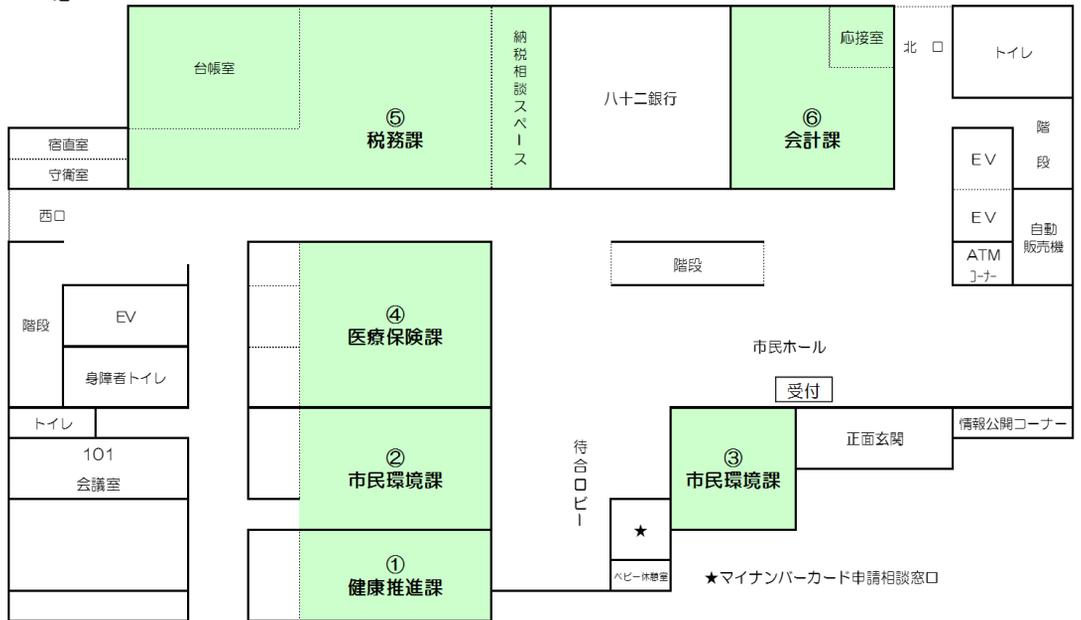


市の貯金である基金の残高の推移です。

近年は、大型事業の実施のほか、景気の低迷などの影響に対応するため、必要な時期に必要な額の取崩しを行った結果、残高が減少してきていましたが、平成27年度以降はふるさと納税による寄附金の増などに増加傾向となっています。今後も、基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを計画的に行っていきます。

組織・窓口のご案内

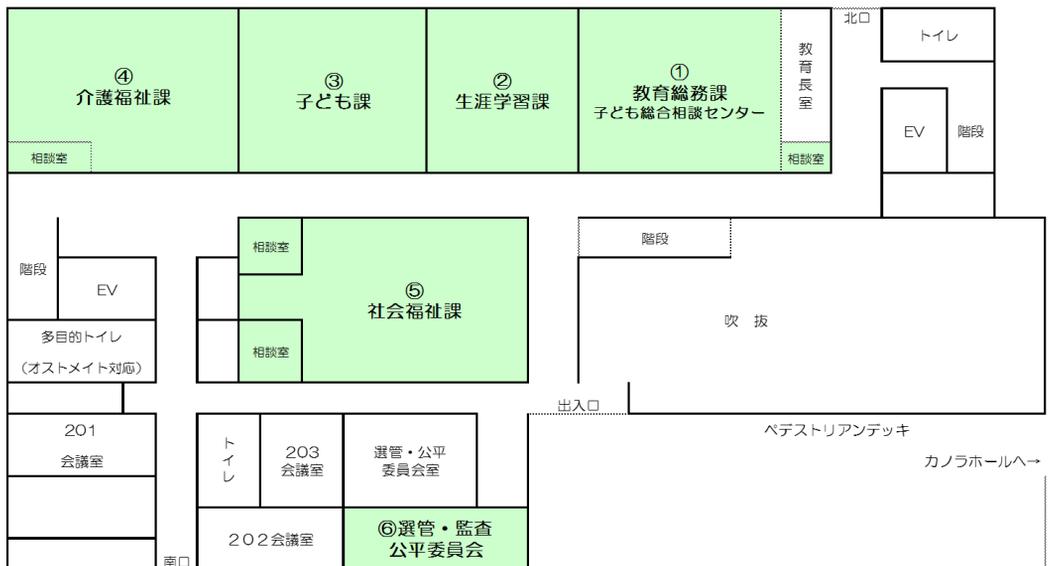
1階



↓保健センター1階へ

- | | |
|--------|---------------------------------|
| ①健康推進課 | 各種検診・予防接種、健康教育・健康相談、保健指導ほか |
| ②市民環境課 | 戸籍・住民・印鑑の登録・公証、国民年金、安全衛生、内山霊園ほか |
| ③市民環境課 | 清掃事業やごみの収集、廃棄物の資源化、公害、自然保護ほか |
| ④医療保険課 | 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、福祉医療費の支給 |
| ⑤税務課 | 市民税・軽自動車税、固定資産税等の賦課・徴収、税の証明ほか |
| ⑥会計課 | 公金の出納・管理、決算の調整ほか |

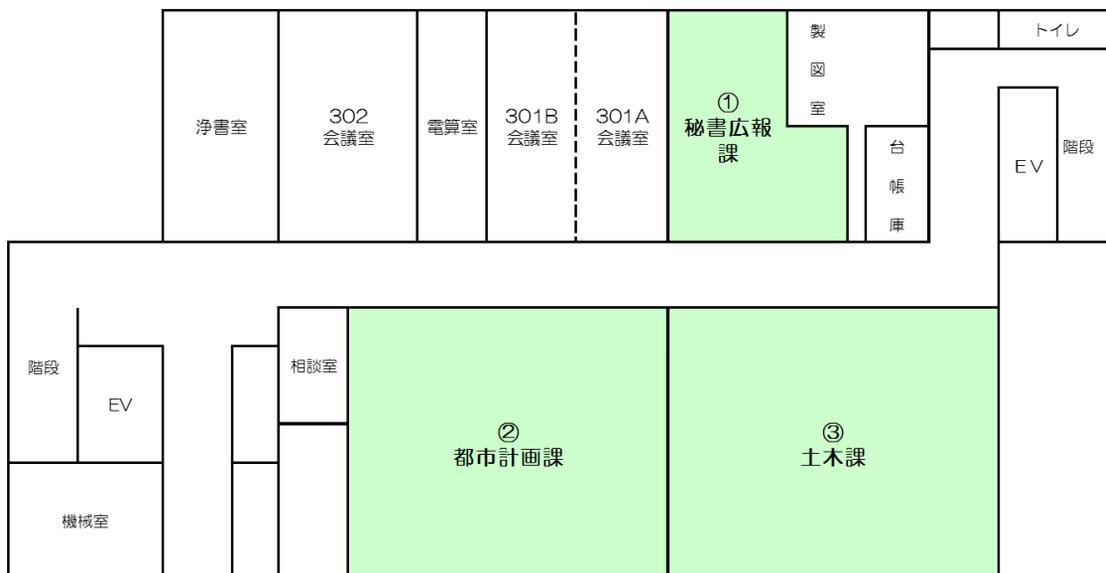
2階



↓保健センター2階へ

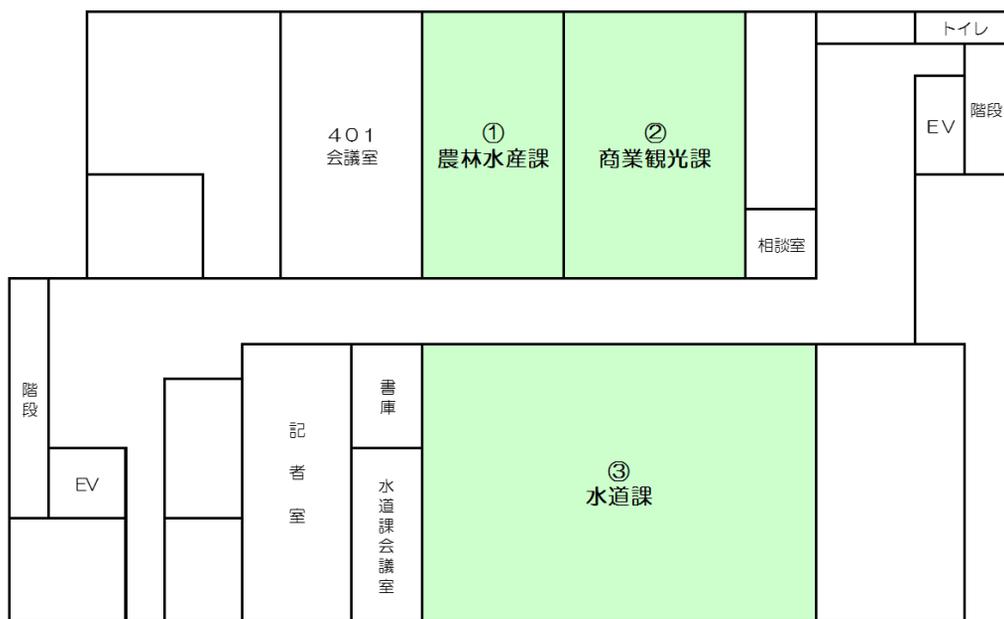
- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| ①教育総務課 | 教育委員会の施策の企画・調整、小中学校の管理運営、施設整備ほか |
| ②生涯学習課 | 生涯学習の推進、社会教育の振興、学童クラブの管理運営ほか |
| ③子ども課 | 児童手当、家庭児童相談、保育所の運営等、幼稚園に関することほか |
| ④介護福祉課 | 介護保険の申請受付、訪問調査、介護予防ケアマネジメントほか |
| ⑤社会福祉課 | 社会福祉対策、障がい福祉、生活保護、児童扶養手当、諏訪湖ハイツほか |
| ⑥選管・監査・公平委員会 | 選挙、市の財務監査、職員に対する不利益処分の審査ほか |

3 階



- ①秘書広報課 広報おかの発行、シルキーチャンネル、区長会、統計調査ほか
- ②都市計画課 都市計画の策定・決定、都市計画街路事業、市営住宅管理ほか
- ③土木課 道水路等の維持管理、新設改良事業、都市公園等の管理ほか

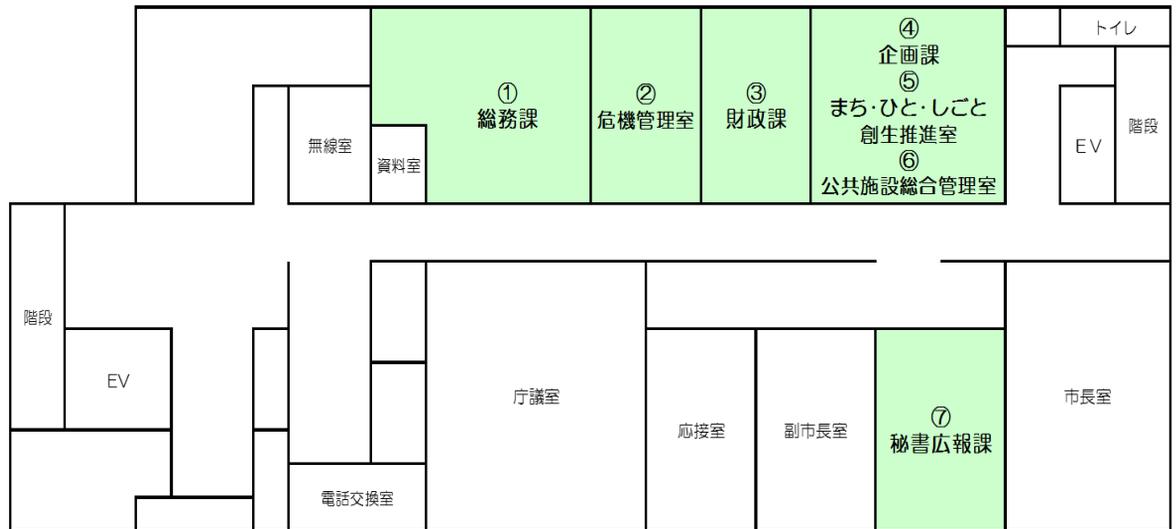
4 階



- ①農林水産課 農林業・水産業の振興、農林業の基盤整備、市有林及び分収林事業ほか
- ②商業観光課 商業・サービス業の支援、シルキーバスなどの運行、観光振興ほか
- ③水道課 水道事業、下水道事業、温泉事業の運営ほか

組織・窓口のご案内

5 階



- ①総務課 市役所庁舎の管理、文書管理、職員の人事・給与、職員研修に関する業務ほか
- ②危機管理室 防災及び災害対策の総合連絡調整ほか
- ③財政課 予算の編成・執行管理、建設工事等の入札、財産管理ほか
- ④企画課 総合計画の企画・立案、主要施策の企画・調整、広域行政、行政改革、男女共同参画など
- ⑤まち・ひと・しごと創生推進室 総合戦略の推進・進行管理ほか
- ⑥公共施設総合管理室 公共施設等総合管理計画の推進・進行管理ほか
- ⑦秘書広報課 秘書・渉外業務、褒章、表彰、姉妹都市交流に関する業務ほか

7 階



- ①議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務ほか

その他の出先機関

支所	<ul style="list-style-type: none"> ●湊・川岸・長地に各支所を設け、戸籍・住民票・印鑑証明などの諸証明書の発行、市税や上下水道料金等の収納事務などの業務を行っています。福祉タクシー利用券の販売、温泉メタルの販売、長野県交通災害共済加入の受付も行っていきますのでお気軽にお越しください。 <p>営業時間：午前8時30分～午後5時15分 休日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
消防課 (諏訪広域消防 岡谷消防署内)	<ul style="list-style-type: none"> ●火災予防の推進、消防団の充実や防火・防災協力団体の育成、消防水利、消防施設、消防体制の充実強化に関する業務を行っています。 ●地域を守る消防団員を随時募集しています。お問い合わせは消防課（22-0119）まで。
岡谷駅前出張所	<ul style="list-style-type: none"> ●戸籍・住民票・印鑑証明などの証明書の発行、印鑑登録、戸籍届書の預かり、埋火葬の許可、市税等の収納、福祉タクシー利用券の販売、長野県交通災害共済加入の受付などの業務を行っています。 <p>お気軽にお越しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業時間 平日 午前10時～午後7時 土日祝日 午前10時～午後5時 ・定休日 毎週火曜日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
工業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●「産業政策担当」は、工業等の活性化・高度化・近代化支援や企業誘致、移住促進などを行い、「工業支援担当」は、中小企業の技術振興対策、産学官金連携の推進、中小企業金融対策、受注機会の確保などを行います。また、「雇用対策担当」は、雇用促進対策、人材の育成、勤労者福祉の充実などを行います。 ●テクノプラザおかや 工業振興の拠点施設として、各種相談業務等を行っています。 <p>開館時間 平日：午前8時30分～午後9時30分 土日：午前8時30分～午後5時30分 休館日 国民の祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯を通じて学び、豊かな心を育むまちの実現に向けて、スポーツの普及や指導に関すること、各種スポーツ大会の計画や運営、市民の体力づくりに関する業務を行っています。 ●関係施設 市民総合体育館、庭球場、水泳プール、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、やまびこ国際スケートセンター
市立岡谷図書館	<ul style="list-style-type: none"> ●図書及び視聴覚等の資料を収集、整備、保存して、幼児から成人に至るまで広く市民の利用に供し、その文化、教養、娯楽、調査研究、情報等の要求に資するとともに、諏訪地域図書館情報ネットワークシステムを活用する等、他機関との連携を密にしながら、市民の生涯学習の拠点としての図書館サービスの向上に努めています。 <p>開館時間：午前10時～午後7時 休館日：毎週月曜日、国民の祝日の翌日、毎月最終の金曜日、年末年始（12月28日から1月3日まで）、蔵書整理期間</p>

各公共施設の空き状況・ご予約は、それぞれの施設へ
電話にてご連絡いただくか、公共施設予約システムをご利用ください。
公共施設予約システム … <https://www.pf489.com/okaya/Web/>



その他の出先機関

<p>ブランド推進室</p> <p>岡谷蚕糸博物館 (シルクファクト おかや)</p>	<p>●ブランド推進室は、岡谷ブランドの拠点施設となる蚕糸博物館を中心に、さまざまな地域資源を活用したまちづくりを推進するとともに、武井武雄作品を岡谷ブランドとして活かし、「童画のまち岡谷」のPRにも積極的に取り組んでいます。</p> <p>●岡谷蚕糸博物館は、館内に(株)宮坂製糸所を併設し、博物館の愛称を工場(のfactory)のイメージとシルクの真実(fact)を伝えたいという意味を込め「シルクファクトおかや」とし、シルクの世界を五感で感じることのできる世界的にも類まれな博物館です。先人の成し遂げた偉業に学ぶ、ものづくり精神と新たなシルク文化を発信していきます。</p> <p>【開館時間】 午前9時～午後5時 ※宮坂製糸所、まゆちゃん工房 午前9時～正午、午後1時～午後4時</p> <p>【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>岡谷美術考古館</p>	<p>●美術考古館は、郷土に根ざす美術考古館として、郷土作家の絵画、彫刻、工芸、書などの展示や市内各所から出土した縄文時代から古墳時代に至るまでの土器・石器などを展示し、「文化を核にしたまちづくり」を推進しています。</p> <p>【開館時間】 午前10時～午後7時</p> <p>【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>公民館</p>	<p>●主に青少年及び成人を対象にして行われる学習及びレクリエーション活動などの地域的な教育活動の場として、湊、川岸、長地に公民館を設置しています。</p> <p>【開館時間】 平日 午前8時30分～午後9時30分 土日 午前8時30分～午後5時</p> <p>【休館日】 国民の祝日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>生涯学習活動センター</p>	<p>●生涯学習館(カルチャーセンター)</p> <p>【対象者】 多くの人が集い、ふれあい、学びあうための場として、あらかじめ登録していただいた様々な団体にお貸ししています。また、その時々に応じたテーマで、学級、講座を企画実施しています。</p> <p>【料金】 お貸しする部屋の大きさなどで異なります。</p> <p>【開館時間】 午前9時～午後9時30分</p> <p>【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p> <p>●子育て支援館(こどものくに)</p> <p>【対象者】 0歳～3歳を中心とした子どもとその保護者、子育て中の方。</p> <p>【料金】 年1回 利用者登録時に200円。(登録後は無料)</p> <p>【開館時間】 午前9時30分～午後5時30分</p> <p>【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>看護専門学校</p>	<p>●地域医療や福祉の維持向上のため、平成26年度から全日制2年課程の看護専門学校として運営をしています。</p> <p>【授業時間】 午前9時～午後4時25分(月～金)/臨地実習</p> <p>【修業年限】 全日制2年、【定員】 1学年30名</p> <p>【受験資格】 准看護師の免許を受けた者で、</p> <p>① 中学校を卒業し、3年以上看護業務に従事している者</p> <p>② 高校を卒業又は高校を卒業している者と同等以上の学力があると認められている者</p>

岡谷市関係施設一覧表

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
岡谷市役所	23-4811	幸町8-1	小口保育園	22-2489	銀座1-4-18
岡谷市保健センター			今井保育園	22-2935	長地6189-1
湊支所・公民館	22-2300	湊3-8-6	あやめ保育園	22-2680	湖畔1-10-3
川岸支所・公民館	23-2200	川岸中3-1-29	川岸保育園	22-3829	川岸中2-7-14
長地支所・公民館	27-8080	長地柴宮2-15-26	夏明保育園	22-3861	川岸西1-18-16
岡谷駅前出張所	21-7110	中央町1-1-1	成田保育園	22-2464	成田町2-10-6
諏訪広域消防岡谷消防署	22-0119	加茂町1-2-6	みなと保育園	22-3566	湊3-6-50
岡谷市民病院	23-8000	本町4-11-33	長地保育園	27-4194	長地鎮1-7-29
看護専門学校	23-5030	2413-1	若草保育園	22-4038	加茂町3-8-28
湖北火葬場「湖風苑」	22-2014	長地片間町1-5-28	西堀保育園	22-7670	堀ノ内1-6-4
内山霊園	22-2272	4769-205	神明保育園	22-4555	神明町4-4-11
勤労青少年ホーム	23-2201	田中町3-7-28	横川保育園	28-1180	長地出早3-4-16
勤労会館			つるみね保育園	22-2911	川岸上3-14-13
塩嶺閣	22-3724	1723-79	神明小学校	22-2243	神明町1-9-40
市立岡谷図書館	22-2031	本町4-1-39	小井川小学校	22-2234	東銀座1-1-4
岡谷蚕糸博物館 (ブランド推進室)	23-3489	郷田1-4-8	岡谷田中小学校	22-2425	田中町3-5-17
			湊小学校	22-2728	湊3-6-1
岡谷美術考古館	22-5854	中央町1-9-8	川岸小学校	22-2663	川岸中1-1-2
旧林家住宅	22-2330	御倉町2-20	長地小学校	27-8792	長地源1-1-3
旧渡辺家住宅	26-7545	長地柴宮3-8-40	上の原小学校	28-1187	長地出早2-6-1
塩嶺野外活動センター	23-8028	10016-1	岡谷北部中学校	22-3203	赤羽2-1-24
市民総合体育館・水泳プール・庭球場			岡谷南部中学校	22-3243	湊2-1-8
(スポーツ振興課)	22-8800	南宮3-2-1	岡谷東部中学校	27-8644	長地柴宮1-9-13
市営岡谷球場		神明町1-1-1	岡谷西部中学校	22-3461	川岸中1-1-1
鳥居平やまびこ公園	22-6313	4769-14	生涯学習活動センター		中央町1-11-1
やまびこ国際スケートセンター	24-5210		子育て支援館こどものくに	24-8403	
カノラホール	24-1300		幸町8-1	生涯学習館	
ロマネット	27-6080	長地権現町4-1-24	まゆみ園	22-1307	郷田2-1-55
イルフ童画館	24-3319	中央町2-2-1	駅前自家用車整理場	24-5258	本町1-1
テクノプラザおかや (工業振興課)	21-7000	本町1-1-1	駅前広場自転車駐車場		本町1-3
			湖北衛生センター	41-2322	辰野町大字辰野2520
太鼓道場	22-6663	成田町1-8-25	諏訪湖周クリーンセンター	78-1090	内山4769-14
総合福祉センター	24-2290	長地権現町4-11-50			



作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電話 0266-23-4811

FAX 0266-24-0689

E-mail zaisei@city.okaya.lg.jp